### 令和5年度

# 研修講產開催要項













上川教育研修センター





















愛別町



東川町



## 試そう上川の力で 創ろう上川の力で 生かそう上川の力で































旭川市

表 紙

題 字:上川教育研修センター 元所長 石 崎

写 真:令和4年度研修講座の様子

左上:「読書活動」研修講座(旭川市立旭川第3小学校)

右上:「図工·美術科指導(実技)」研修講座(旭川市立東陽中学校)

左中:「体育科指導(実技)」研修講座(旭川市立旭川小学校)

右中:「授業のためのプログラミング入門②」ICT実技講座(ICTパーク)

左下:「ICTの活用」出前講座(旭川市立青雲小学校)

右下:「今日的な教育課題」出前講座(旭川市立北門中学校)

### はじめに

北国の長い冬も終わり、希望にあふれる輝かしい春が到来しています。

各学校におかれましても、夢と期待に満ちあふれた新入生を迎えられ、新たな体制のもとフレッシュな風の中で新年度の教育活動をスタートさせていることと思います。

さて、御承知のとおり令和4年7月1日より教員免許更新制が発展的に解消されました。このことと並行して、国においては、高度な専門職である教師にふさわしい主体的な姿勢の尊重、「現場の経験」を重視した学びなどスタイルの多様性の重視を鍵としつつ、個別最適で協働的な学びを主体的に行う「新たな教師の学びの姿」を明らかにしているところです。

当センターでは、こうした国の動向や学校教育の課題を踏まえながら、教職員の資質能力の向上に向け、今年度も「学び続ける教師」を支援する研修事業を推進してまいりたいと思います。とりわけ一般研修講座においては、ICTの効果的な活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実を念頭におき、研修内容を一層充実させてまいります。また、現行学習指導要領において目指すべき姿である「令和の日本型学校教育」及び12年ぶりに改訂された「生徒指導提要」について理解を深める講座を開設するとともに、管内の研究団体との連携による講座の開設にも努めてまいります。

今年度も感染防止対策の徹底を図りながら、講師の皆様をはじめ、研究協力校 や授業会場校の教職員の皆様の多大なる御協力をいただき、皆様にとって満足感 の高い研修講座となるよう努力を重ねていきたいと思います。

どうか当センターを存分に活用していただきますよう心からお待ちしております。

令和5年4月1日

上川教育研修センター

所長 伊東義晃

### 目 次

第1 上川教育研修セン	ター記	設置目的及び運営基本方針				1 百
		運営の基本方針				
3 研修講座申込要	ē領 ····		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			3
4 研修講座受講者	fへのオ	お知らせ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			4
6 出前講座の申込	<u>、</u> み					4
第4 令和5年度 開催	講座の	の概要				5
		ついて				
				_		
		【研修講座の内容及び	3程			
①学校経営 I	7	⑤ I C T と情報モラル	14	ICT実技A	表計算入門①	22
②読書活動	7	⑯学校保健	14	ICT実技A	表計算入門②	22
③特別支援教育	8	⑰特別活動	15	ICT実技B	校務のための表計算①	22
④学級経営と教育相談	8	⑱学校経営Ⅱ	15	ICT実技B	校務のための表計算②	22
⑤幼保小連携教育	9	⑲書写指導(実技)	16	ICT実技C	校務のための表計算/クラウド活用①	22
⑥道徳科指導	9	200音楽科指導(実技)	16	ICT実技C	校務のための表計算/クラウド活用②	22
⑦国語科指導	10	②センター研究発表会	17	ICT実技D	授業のためのプログラミング入門①	23
⑧理科指導	10	②書に親しもう	17	ICT実技D	授業のためのプログラミング入門②	23
⑨学校事務実務	11	②絵に親しもう	18	ICT実技E	タブレットPC入門①	23
⑩算数·数学科指導	11	④教育講演会	18	ICT実技E	タブレットPC入門②	23
⑪外国語(英語)指導	12	②複式教育	19	ICT実技F	授業でのタブレットPC活用①	23
⑫社会科指導	12	26図工・美術科指導(実技)	19	ICT実技F	授業でのタブレットPC活用②	23
③令和の日本型学校教育	13	②体育科指導(実技)	20	ICT実技G	校務でのタブレットPC活用①	23
⑭学校・家庭・地域の連携	13	28技術・家庭科指導(実技)	20	ICT実技G	校務でのタブレットPC活用②	23
		学校・地域の研修を支援する出前講座	21			
一般研修講座 受講申込	…		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			24
出前講座 申込書						25
I C T実技研修講座 妥	き講申す	込書				26
受講後の調査協力のお願	道クフ ・・・					27
上川教育研修センター第	₹内図·					28
上川教育研修センターV	Ve b	サイト				

#### 第1 上川教育研修センター設置目的及び運営基本方針

#### 1 設置目的

上川教育研修センターは、昭和48年7月に上川支庁(現上川総合振興局)管内の市町村が 共同して行う教職員等の研修並びに研修に関する調査研究を実施する教育機関として設置された。

#### 2 運営基本方針

- (1) 研修事業の改善・充実に努め、教職員の教育実践に役立てる。
- (2) 教育の今日的な課題の解明を図るなど研究事業の充実に努め、研究成果を学校等に提供する。
- (3) 教育情報センター的役割を果たす。

#### 第2 研修事業の基本方針

- 1 学習指導要領の目指す内容に即し、講座運営の充実を図る。
- 2 上川管内各学校及び教育関係団体・機関から寄せられた第17次研修事業に対する要望,今日的教育課題等から教職員や関係機関のニーズに対応する講座を開設する。
- 3 幼保小連携,小中連携を重視し,専門性を考慮した講義等の理論研修とこれに基づく授業研究を 別日程で開催する上川方式を継続する。
- 4 教職員の経験,職種に応じた講座を設定し、キャリアステージに応じた研修の場として必要とされている資質能力の総合的な充実を図る。
- 5 学校・研究団体ごとに課題解決を図ることを目的として「出前講座」を実施する。とりわけ、 遠距離に位置する小規模校の利便性も図る。
- 6 講師は、管内小中学校教職員を中心に、北海道教育大学旭川校等の大学、各種教育行政機関から 幅広く人選する。
- 7 新型コロナウイルスへの感染対策を行い、成果や課題を踏まえながら、柔軟な講座開設に努める。
- 8 一般教養やスキルアップを目的とした半日の「文化講座」を継続して開設する。
- 9 講座開設は、原則として5月から2月の間とする。

#### 第3 研修事業の推進計画

#### 1 研修講座の設定及び運営の基本方針

- (1) 教職生活全般を通じた教職員等の資質能力の総合的な向上を目指す講座運営をする。
- (2) 教育経営研修では、教職生活の各段階で求められる専門性の基盤となる資質能力の充実を目指す講座を開設する。
- (3) 教育指導研修のうち、「学級経営と教育相談」講座では、発達障害や校則の見直し等が新たに盛り込まれた生徒指導提要改訂版の理解を深めることを重視する。
- (4) 教育課題研修では、これまでの「学校力向上」講座から「令和の日本型学校教育」に講座名を変更するとともに、「学校・家庭・地域の連携」「教育講演会」「センター研究発表会」の講座で今日的教育課題に対応する。また、これまでの「ICT活用」講座から「ICTと情報モラル」に講座名を変更し、理論研修と授業研究を行う。
- (5) 教科等指導研修では、小中間の連携を図るため、各校種合同で理論研修を行うとともに、それぞれの授業研究を行う。
- (6) 教科実技研修では、免許外教科担任のニーズに応えるため、管内研究団体と連携した講座を開設するとともに、授業研究及び受講者の指導実技向上を重視する。
- (7) ICT実技研修では、教職員のニーズに応えるため、「表計算」「タブレットPC」「プログラミング」についての講座を開設する。また、全講座で複数講師による少人数指導で対応するとともに、受講しやすくなるように全講座を半日日程で開設する。
- (8) 北海道立教育研究所と連携した講座を開設する。
- (9) 期限付教員の指導力向上のため、各講座への積極的参加を勧める。
- (10) 講座開設情報は、開催要項に加え、センターだより、Webサイト、電子メールによる講座 案内等により広く提供していく。
- (11) 講座運営に関する各種資料,関係図書の利便性を図れる資料室の充実に努める。
- (12) コロナの感染拡大状況に応じた日程の弾力的運用に努めるとともに、感染予防を一層徹底する。
- (13) 上川管内で開催予定の各教科等の全道・全国規模の研究大会との連携に努める。

#### 2 研修講座実施計画

#### (1) 開設講座について

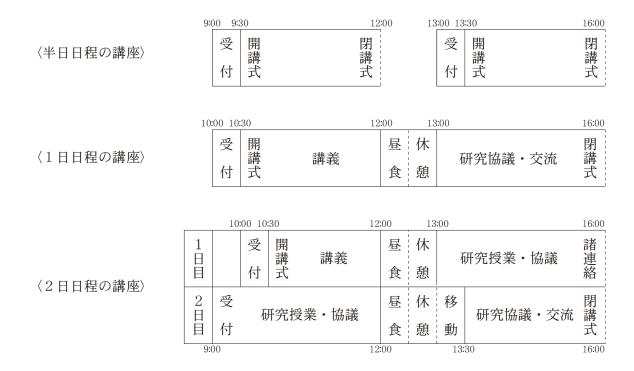
教育の今日的な課題,管内小中学校等を対象としたアンケート調査の結果やこれまでの実績等を 参考に、31の講座を開講します。令和5年度は新しい生活様式に基づく研修講座を模索し、開設 講座の厳選、日程の短縮、弾力的運用を行います。

#### (2)講座の内容について

教育の今日的な課題や動向についての情報を提供するとともに、授業参観や研究協議、実践の交流、演習、実習、実技等を組入れ、受講者の実践に役立つ内容とします。

#### (3) 講座の日程について

半日,1日,2日間の講座があります。それぞれ基本日程を示しています。講座の内容に合わせて 弾力的に運用しますので、日程の詳細につきましては、2週間前までに送付します「研修講座受講 通知書」でお知らせします。



- ※会場校の事情によっては、開始・終了時刻が前後することがあります。
- ※ICT実技研修講座の日程については、22ページを御覧ください。

#### (4)受講人数について

講座の内容や会場等を考慮して決定します。

#### 3 研修講座申込要領

#### ◇◆◇ 受 講 手 続 き◇◆◇

#### (1) 受講希望のとりまとめ

全講座の受講者の概数を把握するために、5月12日(金)までに、受講申込書を学校ごとに 提出いただきますが、各講座の開催日前日までであれば、随時申込みが可能です。

なお, 「研修講座受講通知書」を講座開催2週間前までに送付するため, できるだけお早めにお申込みください。

#### (2)受講申込書の提出

各学校(教育機関)の校長(所属長)は、受講申込書を当研修センターへFAXで送付してください。

受講申込書は、要項24・26ページ及び当研修センターWebサイト上にあります。

#### (3) 受講者の決定

研修講座については、各学校からの申込書の提出をもって、申込み完了(受講決定)とします。

ただし、ICT実技研修講座については、第1・第2 希望をとっているため、決定通知書の送付をもって申込 み完了(受講決定)とします。

#### (4) 受講の通知

「研修講座受講通知書」を講座開催2週間前までに 校長(所属長)あてにFAXで送付します。

#### -般研修講座・I C T 実技研修講座 受講申込期日

#### 第1次 | 5月12日 (金)

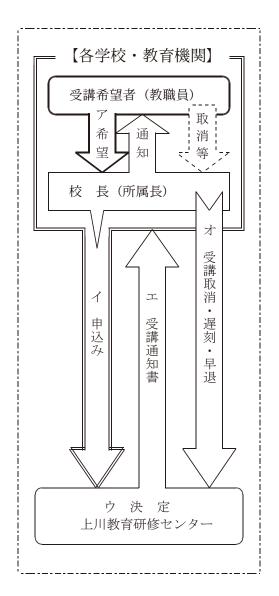
※各講座開催日前日まで随時申込み可

#### (5) 受講取消し等の手続き

「受講取消・遅刻・早退」を申し出ます。 校長(所属長)から直接当研修センターに連絡して ください。

#### (6) 旅費について

研修講座は, 学校配当旅費対象です。



#### 4 研修講座受講者へのお知らせ

- (1) 各講座の日程につきましては、2ページの日程 を原則としています。詳しくは講座の2週間前ま でに送付します「研修講座受講通知書」を見て、 確認してください。
- (2) 研修会場が、当研修センター以外の場合もありますので、「研修講座受講通知書」を見て確認してください(右の見本を参照)。
- (3) 当研修センターに宿泊を希望する場合は、割引料金で宿泊できますので、本人が直接申し込んでください(6ページ参照)。
- (4) 昼食については、各自で御用意ください。研修センターには、近くに飲食店もございます(午後の講座開始5分前までには、会場にお戻りください)。

### 「〇 〇〇〇〇」 研修講座受講者 様

★研修講座受講通知書★

1 講座開催日 〇月〇日(〇)

2 会 場 上川教育研修センター 又は 〇〇立〇〇〇学校

3 講師 0 0 0 0

4 運営者 0 0 0 0

5 日 程

[ 00001

6 会場について

	講師打合せ	O階 OOO
上川教育研修センター	受 付	O階 OOO

- 7 受講者の持ち物・その他お知らせ
- 〇〇〇〇をご持参ください。
- ・体調不良の方は受講をお控えください。
- ・受講の際はマスクを着用してください。
- ・講座中、当センターの Web サイトやセンターだよりに掲載するため、 写真撮影をさせていただきます。差しつかえありましたら、当日お知 らせください。

#### 5 講師の事前打合せ

- (1) 1回目の打合せは、講座内容研究協議会【令和5年4月12日(水)】の中で行います。
- (2) 2回目以降は、講師の話し合いで必要となれば設定していただきます。なお、講座開催の3週間前までに事前打合せを終了し、日程・内容等について当研修センターへ報告してください(特に受講者に持参物がある場合は、事前に報告してください)。
- (3) 最終打合せは、講座開催当日の開講式30分前から行います。

#### 6 出前講座の申込み

- (1) 各学校(教育機関)の校長(代表者)は、出前講座申込書を当研修センターへFAXで送付してください。
- (2) 出前講座の詳細は要項 2 1 ページ,出前講座申込書は要項 2 5 ページ及び当研修センターのWebサイトにあります。
- (3) 出前講座の実施日につきましては、長期休業中も含め、各校の希望に沿った日時で行えるよう調整させていただきます。

出前講座の開催:5月~10月の平日(月~金)

出前講座申込:随時受付(講座実施日の1か月前まで)

### 第4 令和5年度 開催講座の概要

×	☑分		講	座		名		開催	期日	期間	期待数	授業
	教育	学	校	経		営	I	6/6		1日	該当者	
	教育経営研	学	校	経		営	П	9/26		1日	該当者	
	研修	学	校 事		務	実	務	8/2		1日	20	
		学	級経営	٢	教	育相	談	未定		1日	20	
	教	特	別 支		援	教	育	6/15	7/13	1日・1日	20	小・中
	教育指	学	校		保		健	9/12		1日	20	
	導研	読	書		活		動	6/8		1日	20	中
	修	特	別		活		動	9/21		1日	20	小
		幼	保 小	連	携	教	育	7/25		1日	20	
		学	校・家庭	•	地垣	す の 達	重 携	8/29		1日	20	
<u>фл</u>	教     育	令	和の日	本 型	型 学	校教	育	8/8		1日	20	
版   研	課日題日	I	C T Ł	情	報	モラ	ル	9/5		1日	15	中
般研修講座	教育課題研修	教	育	講		演	会	1/11		半日	80	
<u>坐</u> 		セ	ンター	研	究	発 表	会	12/12		半日	30	
		玉	語	科		指	導	7/28	9/7	1日・1日	20	小・中
	教 科	社	会	科		指	導	8/7	10/19	1日・1日	20	小・中
	等指導	算	数 • 数	文 🖹	学 利	斗 指	導	8/3	9/27	1日・1日	20	小・中
	導	理	科		指		導	7/31	9/11	1日・1日	20	小・中
	研修	外	国 語 (	英	語	)指	導	8/4	10/6	1日・1日	20	小・中
		道	徳	科		指	導	7/27	8/31	1日・1日	20	小・中
	技教 研科	書	写 指 導	<b></b>	( }	実 技	)	10/5		1日	10	/]\
	修実	音	楽 科 指	導	(	実 技	)	10/13		1日	10	中
	講文	書	に親		し	ŧ	う	1/5		半日	10	
	座化	絵	に親		し	も	う	1/5		半日	10	
		Α	表計	算	1	入	門	6/12	7/24	半日×2回	9×2	
	C T	В	校務のた	た &	5 の	表計	算	7/24	10/6	半日×2回	9×2	
3	T   実	С	校務のための	表計	算/	クラウド	活用	6/28	12/4	半日×2回	9×2	
	技研	D	授業のための	カプロ	コグラ	ミング	入門	7/27	11/ 1	半日×2回	9×2	
1	実技研修講座	Е	タブレ	ット	<b>P</b>	СЛ	、門	6/8	9/20	半日×2回	9×2	
	再 <u>卒</u>	F	授業でのタ	ブレ	ノット	P C	活用	7/31	1/5	半日×2回	9×2	
		G	校務でのタ	ァブ	レッ	⊦PC:	活用	6/22	7/31	半日×2回	9×2	
ļ Ē	出前講座	等	日的な教育課 指導, 各種実技 走指導等						び各団 希望に	半日	該当者	

#### 第5 研修センターの利用について

#### 1 駐車場について

当研修センターの駐車場は、約40台分の駐車スペースがあります。センター使用時以外の用務 や満車の際は、固くお断りしますので、御了承願います。満車の場合は、近隣に有料駐車場がござい ますので、そちらを御利用ください。

#### 2 宿泊について

- (1) 定員24名まで宿泊できます。予約は、宿泊希望当日の午後5時まで受け付けますので、電話等で予約してください。教職員以外の一般の方も宿泊できます。
- (2) 宿泊料は、一泊素泊まり一人当たり2,750円です。ただし、次の場合は、1,320円です。
  - ア 管内小・中学校等教職員の研修講座受講者
  - イ 「承認団体」等が行う研修の参加者
  - ウ 小・中学校の児童生徒
- (3) 冬季 (10月1日~5月31日) は、暖房料一部屋440円が加算されます。

#### 3 書籍の貸出しについて

当研修センターでは、資料室に所蔵している様々な文献の貸出しをしています。是非、研修等に活用してください。

- (1) 当研修センターWebサイトから「研修事業」内の「資料室」をクリックし、文献データベースファイルをダウンロードしてください。
- (2) 貸出しを希望される方は、直接、当研修センター事務室でお申込みください。
- (3) 事務室保管の図書資料貸出簿に必要事項を記入してください。貸出期間は原則2週間程度とします。
- (4) 返却する場合にも、直接、当研修センター事務室へお越しください。

#### 4 ギャラリー闡(せん)について

- (1) 当研修センター1階第2研修室に作品を展示することができます。使用料は、無料です。最大展示期間は3週間です。使用を希望される方は直接、当研修センター事務室でお申込みください。
- (2) 入場料等の対価の徴収や販売目的の使用はできません。壁面のみの使用となります(床置きは不可)。センター休館日は、公開しません。

#### 5 その他

- (1) 宿泊及び研修室等貸室の予約を取り消す場合は、事前に必ず御連絡ください。
- (2) 当研修センターの利用は、セルフサービスが原則です。茶道具を使用したり、机・椅子を移動したりした場合は、原状に戻してお帰りください。節電・節水・ごみの分別にも御協力ください。
- (3) 当研修センター内は全館禁煙です。
- (4) iPadの貸出しを行っております。詳細は、当研修センターまでお問い合わせの上、Webサイト上の借用書に必要事項を記入し、御提出ください。
- ※ 貸室料金等の詳細については、当センターWebサイト「当施設について」を御覧ください。

## 

		-	- 般研修講座			1 (	CT実技研修講座
月	開催日		講 座 名	月	開催日		講 座 名
	6(火)	1	学校経営 [		8(木)	E 1)	タブレットPC入門
c	8(木)	2	読書活動	6	12(月)	A 1)	表計算入門
6	15(木)	3	特別支援教育①	0	22(木)	<b>G</b> ①	校務でのタブレットPC活用
	未定	4	学級経営と教育相談		28(水)	C (1)	校務のための表計算/クラウド活用
	13(木)	3	特別支援教育②		24(月)	A 2	表計算入門
	25(火)	5	幼保小連携教育		24(月)	B (1)	校務のための表計算
7	27(木)	6	道徳科指導①	7	27(木)	D(1)	授業のためのプログラミング入門
	28(金)	7	国語科指導①		31(月)	F 1	授業でのタブレットPC活用
	31(月)	8	理科指導①		31(月)	G2	校務でのタブレットPC活用
	2(水)	9	学校事務実務				
	3(木)	10	算数・数学科指導①				
	4(金)	11	外国語(英語)指導①				
8	7(月)	12	社会科指導①	8			
	8(火)	13	令和の日本型学校教育				
	29(火)	14	学校・家庭・地域の連携				
	31(木)	6	道徳科指導②				
	5(火)	15	ICTと情報モラル		20(水)	E 2	タブレットPC入門
	7(木) 7 国語科指導②	国語科指導②					
	11(月)	8	理科指導②				
9	12(火)	16	学校保健	9			
	21(木)	17	特別活動				
	26(火)	18	学校経営 Ⅱ				
	27(水)	10	算数・数学科指導②				
	5(木)	19	書写指導(実技)		6(金)	B 2	校務のための表計算
•	6(金)	11	外国語(英語)指導②	10			
0	13(金)	20	音楽科指導(実技)	10			
	19(木)	12	社会科指導②				
1				4.4	1(水)	D2	授業のためのプログラミング入門
1				11			
2	12(火)	21	センター研究発表会	12	4(月)	C2	校務のための表計算/クラウド活用
	5(金)	22	書に親しもう		5(金)	F 2	授業でのタブレットPC活用
1	5(金)	23	絵に親しもう	1			
	11(木)	24	教育講演会				
	出前※		は, 原則として 5 月〜 10月の平日 内容等, 詳しくは開催要項(21ペ-				

○一般研修講座名に①②とあるものは、主に①が理論、②が研究授業等の実践にかかわる内容です。

○ I C T実技研修講座は半日日程で行い, ①②はそれぞれ同一内容です。

講座名	1 学校経営 I					
目 的	学校の経営者として必要な管理運営に関する基本的事項及び今日的な教育課題について研修を行い、校長としての資質や指導力の向上を図る。					
期日·会場	期日	会場	対象    予定数			
対象	令和5年6月6日(火)	研修センター	- 採用2年目以降の校長 該当者			
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ	講座内容			
研修内容	令和5年度 「新しい時代を創造する学校経営	営の在り方」	1 講話 新しい時代を創造する学校経営の在り方 2 提言・研究協議 (1)学校経営における校長の役割について (2)学校における危機管理や校種間連携等 (3)カリキュラム・マネジメント			
W 19 13 L	令和6年度 「新しい時代を創造する学校経営	営の在り方」	交流テーマ ①学校経営における校長の役割について ②学校における危機管理や校種間連携等 ③カリキュラム・マネジメント			
講師	上川教育局義務教育指導監	3川市中学校長会 旭	3川市小学校長会 上川管内校長会			
日 程	時間 10:00 10:30 11 受付 開講式	12:00   13:   講話   昼食・休憩	:00 14:00 15:00 15:45 16:00 研究協議・助言 閉講式			

講座名	2 読書活動						
目 的	学校図書館の利活用の諸課題を交流し、読書活動の改善・充実について研修を深め、指導力の向上 を図る。						
期日·会場	期日	会場		対象	期待数		
対 象	令和5年6月8日(木)	旭川市立永山南中	<sup>□</sup> 学校	司書教諭 一般教職員 学校図書館担当 学校司書	20		
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ		講座内容			
研修内容	令和5年度 「児童生徒に本を読む喜びを感し 方」	ごさせる指導の在り	1 講義・演習 児童生徒に本を読む喜びを感じさせる 指導の在り方 2 研究授業・研究協議				
	令和6年度     「児童生徒に本を読む喜びを感し   方」	ごさせる指導の在り	学校図書館	交流テーマ 館の効果的な運営につい	17		
講師	大野 昌広(富沢小)	荻野 絵美(永山南中	)				
日 程		:00 12:00 13: 構義・演習 昼食・休憩			345 16:00 開講式		

講	座名	3	特別支援教育							
目	的		児童生徒の障がいの状況 画に基づいた授業改善や					,	牧育支援:	計画・個別
#8 🗆	. <b>今</b> 恒		期日		会場			対象		期待数
	日・会場   1日目   令和5年6月15日(木)   研修センター						一般教職	:昌	20	
		2日目	令和5年7月13日(木)	旭川市立	西御料地小学校・旭	川市立九	即川中学校	川又子又叫以	(只 	20
		1	第17次研修講座 2 か年	計画の	テーマ			講座内	容	
研修	逐内容	育と校内	Nのある児童生徒の生きる R支援体制の在り方」	う力を育	む特別支援教		1 講義・交流 障がいのある児童生徒の生きる力を育 む特別支援教育の在り方 2 研究授業・研究協議			
			艾 ∖のある児童生徒の生きる 惺的配慮」	う力を育	む特別支援教		·内支援体	<b>交流テー</b> 本制と合理的配		いて
講	師	宮越けん	,じ(旭川市教育委員会)	+	河恵理子(西	i御料均	也小)	佐藤沙弥香	(旭川中	)
日	程	時間 1日目 2日目	9:00 10:00 10:30 11:00 受付 開講式 講義 受付 オリエンテーション 研究授業・	1	E13:昼食・休憩・			15:00 E流 受業・研究協議	15: まとめ まとめ	

講座名	4 学級経営と教育相談						
目 的	支持的風土のある学級づくり 導・教育相談の推進体制の在り			する生徒指			
期日·会場	期日	会場		対象	期待数		
朔口·云場   対	未定	研修センター	一 一般教職員		20		
	第17次研修講座 2か年	F計画のテーマ		講座内容			
研修内容	令和5年度 「望ましい人間関係づくりと集 り方」 令和6年度	団指導・個別指導の在		√い人間関係づくりと 指導の在り方	集団指導・		
	「自己指導能力を高め, 望まし 与する学級経営の在り方」	い人間関係の構築に寄	生徒指導に	交流テーマ	集団づくり		
講師	北海道立教育研究所						
	時間 10:00 10:30 1	1:00 12:00 13	:00 14:	00 15:00 15	5:45 16:00		
日 程	受付 開講式 講義	昼食・休憩		交流	閉講式		

講座名	5 幼保小連携教育	Ì						
目 的		子どもの育ちや学びの連続性を保障し,幼児教育と小学校教育を円滑に接続させる指導の在り方に ついて研修を深め,指導力の向上を図る。						
期日·会場	期日	会場		対象	期待数			
対象	令和5年7月25日(火)	-	一般教職員 保育教諭	20				
	第17次研修講座 2か年	計画のテーマ		講座内容				
研修内容	令和5年度 「小学校への滑らかな接続を目指 在り方」 令和6年度	<b>旨す幼保小連携教育の</b>	1 講義 小学校への滑らかな接続を目指す幼保 小連携教育の在り方 2 交流					
				交流テーマ				
	「小学校への滑らかな接続を目指 在り方」	fす幼保小連携教育の	幼保小連携	<b>馬に向けた効果的な取</b>	組について			
講師	上川教育局指導主事野上	大輔(附属旭川幼稚園	)					
	時間 10:00 10:30 11	100 12:00 13:	00 14:	00 15:00 1	5:45 16:00			
日 程	受付 開講式 講義	昼食・休憩		交流	閉講式			

講座名	6 道徳科指導					
目 的	児童生徒が主体的に考え、議論する道徳授業の在り方 深め、指導力の向上を図る。	方と指導方法および評価の仕方について研修を				
#0	期日          会場	対象期待数				
期日·会場  対 象	1日目令和5年7月27日(木)研修センター2日目令和5年8月31日(木)東神楽町立東神楽小学校・旭川					
	第17次研修講座 2 か年計画のテーマ	講座内容				
研修内容	令和5年度 「児童生徒の道徳性を高める道徳科指導の在り方」 令和6年度	<ul><li>1 講義・交流 児童生徒の道徳性を高める道徳科指導 の在り方</li><li>2 研究授業・研究協議</li></ul>				
	「児童生徒の道徳性を高める道徳科指導の在り方」	交流テーマ 考え、議論する道徳と評価について				
講 師	水上 丈実(教育大) 加藤 紘也(東神楽小) 田辺 修司(北門中)					
日 程	時間     9:00     10:00     10:30     11:00     12:00     13:00       1日目     受付     開講式 講義     昼食・休憩       2日目     受付 オリエンテーション 研究授業・研究協議     昼食・休憩・移	交流 まとめ 諸連絡				

講座	名	7	国語科指導						
目	的		国語科の授業の課題を明確にし、指導内容や指導方法及び評価等についての研修を深め、指導力 向上を図る。						
期日・会	<b>↓</b> □		期日		会場		対象		期待数
朔口·云   対	象	1日目	令和5年7月28日(金)		研修センタ-	_	一般教職	믑	20
<b>y</b> .1	38	2日目	令和5年9月7日(木)	旭川市立高台小学校·旭川市立東明中学校			川又字又叫以」	<b>只</b> 	20
		9	第17次研修講座 2 か年	計画の	テーマ		講座内容	3	
研修内	容		こよる見方・考え方を働た 取ったりする力を育てる	,		1 講義・交流 言葉による見方・考え方を働かせ、適 切に表現したり、読み取ったりする力 を育てる国語科指導と評価の在り方 2 研究授業・研究協議			
		「一	- - トフ日ナ <u>- キョナ<i>+ (</i></u> 科 <i>+</i>	交流テーマ					
			こよる見方・考え方を働か *取ったりする力を育てる	,		指導の工法	夫・改善と評価(	について	
講	師	上川教育	· 局指導主事 蛯名 樹	里(高	台小) 山口	1 徹也(東	明中)		
		時間	9:00 10:00 10:30 11:00	12	:00 13:00	14:00	15:00	15:	45 16:00
日	程	1日目	受付 開講式 講義		昼食・休憩	3	≅流	まとめ	諸連絡
		2日目	受付 オリエンテーション 研究授業・	研究協議	昼食・休憩・移	<b>動</b> 研究技	受業・研究協議	まとめ	閉講式

講座名	8 理科指導				
目 的	理科教育における今日的な課題を明確に 及び評価等についての研修を深め, 指導力	,	力・表現力を育てる指導内容	や指導方法	
₩□□△₩	期日	会場	対象	期待数	
期日・会場  対 象	1日目 令和5年7月31日(月) 2日目 令和5年9月11日(月) 旭川市立知	研修センター 新小学校・旭川市立啓北	一般教職員	20	
	第17次研修講座 2 か年計画のテ	<b>−</b> マ	講座内容		
研修内容	令和5年度 「理科の見方・考え方を働かせ、問題解決 面的に考える力を育てる理科指導と評価の 令和6年度		1 講義・交流 理科の見方・考え方を働かせ,問題解 決に向けて多面的に考える力を育てる 理科指導と評価の在り方 2 研究授業・研究協議		
	「理科の見方・考え方を働かせ、問題解決面的に考える力を育てる理科指導と評価の	在り方」  見フ	交流テーマ 見方・考え方を働かせた資質・能力の育成 について		
講師	上川教育局指導主事(鶴田)庸介(知新小)				
日 程	時間 9:00 10:00 10:30 11:00 12:00 12:00 12	<b>全食・休憩</b>	交流 まとめ	:45 16:00 諸連絡 閉講式	

講座名	9 学校事務実務				
目 的	学校事務実務の基本的な要領及び今日的課題について	研修を行い,資質の向上を図る。			
##	期日          会場	対象期待数			
期日・会場  対 象	令和5年8月2日(水) 研修センター	_ 事務職員 事務職員未配置校の教職員 20			
	第17次研修講座 2 か年計画のテーマ	講座内容			
	令和5年度	1 提言・研究協議 (1)学校事務に求められている課題 (2)事務改善の取組			
研修内容	「学校事務における今日的課題」	2 説明·演習 (1)共済·福利厚生·服務·公務災害 (2)給与·諸手当			
	令和6年度	3 グループワーク			
		交流テーマ			
	「学校事務における今日的課題」	①学校事務に求められていることについて ②学校事務を取り巻く諸問題			
講 師	北海道教育庁関係職員 旭川市・上川管内公立小中学校事務職員協議会				
	時間 10:00 10:30 11:00 12:00 13	::00 14:00 15:00 15:45 16:00			
日 程	受付 開講式 提言・研究協議 昼食・休憩	説明・演習 グループワーク 閉講式			

講座:	名	10 🗓	算数・	数学科技	指導						
	的	算数・数 指導力の向		受業の課題をいる。	明確にし	·,指導内容 <sup>·</sup>	や指導	す方法及で	が評価等につい	ハての研	多を深め,
#0			期日			会場			対象		期待数
期日・会 <sup>년</sup>  対    』	象			8月3日(木) 9月27日(水)	旭川市立	研修センタ 豊岡小学校・旭/		1光中学校	一般教耶	難員	20
		第	17次研修	講座 2か年	計画の	テーマ			講座内	 容	
研修内容	容	令和5年度 「数学的な見方・考え方を働かせ、統合的・発展的に 算数・数学の問題解決に向かう学習指導と評価の在り 方」		١	1 講義・交流 数学的な見方・考え方を働かせ,統合 的・発展的に算数・数学の問題解決に 向かう学習指導と評価の在り方 2 研究授業・研究協議			問題解決に			
			な見方・ネ	考え方を働かも 解決に向かう	,		ر	問題解決的	<b>交流テ-</b> 内な学習と評価		
講	韴	沼澤 和範(旭川市教育委員会) 石坂うた子(豊岡小) 小幡 俊夫(東光中)									
日 非	铝	時間 9:		10:30 11:00		500 133 昼食・休憩	00	14:00	15:00 E流	15:	45 16:00 諸連絡
		2日目	受付 拟工	テーション 研究授業・	研究協議	昼食・休憩・	移動	研究技	受業・研究協議	まとめ	閉講式

講座名	11 外国語(英語)	指導			
目 的	外国語(英語)指導における課 指導力の向上を図る。	題を明確にし,指導内名	容や指導方法	去及び評価について研	修を深め,
#10.44	期日	会場		対象	期待数
期日・会場 対 象	1日目 令和5年8月4日(金)	研修センター		一般教職員	20
X) SK	2日目 令和5年10月6日(金)	旭川市立神楽小学校・旭川市立東	東鷹栖中学校	一放叙帆貝	20
	第17次研修講座 2 か年詞	計画のテーマ		講座内容	
研修内容	令和5年度 「コミュニケーションを図る資質 語(英語) 指導と評価の在り方」 令和6年度	・能力を育てる外国	を育て 在りた	ユケーションを図るう てる外国語(英語)指述	
	「コミュニケーションを図る資質 語(英語)指導と評価の在り方」	・能力を育てる外国	指導の工夫	<b>交流テーマ</b> ミ・改善と評価につい <sup>っ</sup>	τ
講師	柳澤 麻弥 (旭川市教育委員会) 辻野 尚広 (神楽小) 井本あさ美 (東鷹栖中)				
日程	時間 9:00 10:00 10:30 11:00 1日目 受付 開講式 講義	12:00 13:00	14:00		:45 16:00 
		研究協議 昼食・休憩・移動			閉講式

講座名	12 社会科指導				
目 的	社会科教育における今日的な課題を明確にし、指導内め、指導力の向上を図る。	容や指導方法	去及び評価等について	の研修を深	
#10 0 48	期日          会場		対象	期待数	
期日·会場 対 象	1日目令和5年8月7日(月)研修センター2日目令和5年10月19日(木)旭川市立忠和小学校・旭川市		一般教職員	20	
	第17次研修講座 2 か年計画のテーマ		講座内容		
研修内容	令和5年度 「社会的事象の見方・考え方を働かせ、多角的に考えて議論する力を育てる社会科指導と評価の在り方」 令和6年度	1 講義・交流 社会的事象の見方・考え方を働かせ, 多角的に考えて議論する力を育てる社 会科指導と評価の在り方 2 研究授業・研究協議			
	「社会的事象の見方・考え方を働かせ, 多角的に考え て議論する力を育てる社会科指導と評価の在り方」	交流テーマ 見方・考え方を働かせた資質・能力の育成 と評価について			
講 師	北海道教育大学教員  寒川 寛之(忠和小)  熊谷 潤一(六合中)				
日 程	時間     9:00     10:00     10:30     11:00     12:00     13:00       1日目     受付 開講式 講義     昼食・休憩       2日目     受付 がエンテーション 研究授業・研究協議     昼食・休憩・移	交	15:00 15: 流 まとめ S業・研究協議 まとめ		

講座名	13 令和の日本型学校教育			
目 的	「令和の日本型学校教育」の実現を目指し, 「新たなめ, 子どもの主体的な学びを支援する伴奏者としての教			
期日·会場	期日           会場	対象期待数		
対 · 云場   対 · 象	令和5年8月8日(火) 研修センター	中堅層教職員 20		
	第17次研修講座 2 か年計画のテーマ	講座内容		
研修内容	令和5年度 「『令和の日本型学校教育』の実現を目指し、子どもたちの多様な学びとともに『新たな教師の学びの姿』への転換」 令和6年度	1 講義 「『令和の日本型学校教育』の概要と 教師自身の学び(研修観)の転換」 2 交流		
	「『令和の日本型学校教育』の実現を目指し,子ども たちの多様な学びとともに『新たな教師の学びの姿』 への転換」	交流テーマ 自らの専門性を高めていくため、教師個々 の「個別最適な学び」・「協働的な学び」の 保障に向けた環境整備について		
講師	木下 俊吾(教育大)			
	時間 10:00 10:30 11:00 12:00 13:	:00 14:00 15:00 15:45 16:00		
日 程	受付 開講式 講義 昼食・休憩	交流		

講座名	14 学校・家庭・±	地域の連携		
目 的	学校・家庭・地域が連携し,次るための研修を深めるとともに,		必要な「生きる力」を育む環境づくりを進め 向上を図る。	
抽口. 今担	期日	会場	対象期待数	
期日·会場 対 象	令和5年8月29日(火)	研修センター	一般教職員 社会教育関係職員	
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ	講座内容	
研修内容	令和5年度 「子どもたちの生きる力を育むだ域の連携」 令和6年度 「子どもたちの生きる力を育むだ域の連携」	亡めの学校・家庭・地	1 講義 「学校・家庭・地域が連携する取組について」         2 情報提供・研究協議・実践交流         3 交流         交流テーマ         学校・家庭・地域が連携する取組について	
講 師	上川教育局 上川管内市町村教育委員会			
日 程	時間 10:00 10:30 11 受付 開講式 講義	200 12:00 13:0 昼食・休憩	00 14:00 15:00 15:45 16:00 情報提供・研究協議・実践交流 閉講式	

講座名	15 ICTと情報	Eラル			
目 的	ICTの効果的な活用を目指し 活動の充実を図る。	,実技研修を通して基	礎的な指導	技術についての研修	を深め,教育
期日·会場	期日	会場		対象	期待数
対	令和5年9月5日(火)	旭川市立春光台中	P学校	一般教職員	15
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ		講座内容	
	令和5年度		1 研究抗	受業・研究協議	
研修内容	「情報モラルを身に付けさせ, ICTを適切に使用させるための指導と評価の在り方」		2 講義 情報モラルを身に付けさせ、ICTを 適切に使用させるための指導と評価の 在り方		
	令和6年度		3 実技		
		交流テーマ			
	「情報モラルを身に付けさせ、 I C T を適切に使用させるための指導と評価の在り方」		ICTの適切な活用方法について		17
講 師	吉野 法行(風連中) 前田 佳希(春光台中)				
	時間 10:00 10:30 11	:00 12:00 13:	:00 14:	00 15:00	15:45 16:00
日 程	受付 開講式 研究	受業・研究協議 昼食・休憩	,	講義・実技	閉講式

講座名	16 学校保健			
目 的	学校保健の今日的課題について 図る。	交流し,保健管理の改善	善・充実について研修を深め,資	質の向上を
抽口. 今担	期日	会場	対象	期待数
期日·会場 対 象	令和5年9月12日(火)	研修センター	養護教諭 一般教職員	20
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ	講座内容	
研修内容	令和5年度 「児童生徒の心身の健康を育む等	対を受ける がっぱい かんかい かんかい かんしゅう かんしゅ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ はんしゃ	<ol> <li>講義 児童生徒の心身の健康を育る の充実</li> <li>交流</li> </ol>	む学校保健
	令和6年度 「児童生徒の心身の健康を育む等		<b>交流テーマ</b> 学校保健の今日的課題について	
講 師	池田 曉(旭川市教育委員会)			
日 程	時間 10:00 10:30 11 受付 開講式 講義	500 12:00 13:0 昼食・休憩	00 14:00 15:00 15 交流	閉講式

講座名	17 特別活動			
目 的	特別活動における指導方法や評	価等について研修を深	め,指導力の向上を図る。	
期日·会場	期日	会場	対象	期待数
対象	令和5年9月21日(木)	旭川市立緑新小岩	学校 一般教職員	20
	第17次研修講座 2か年	計画のテーマ	講座内容	
研修内容	令和5年度 多様性を認め、互いに成長し合う る特別活動 令和6年度	関係を築く力を高め	<ul><li>※ 北海道特別活動研究が内容</li><li></li></ul>	
講師	齋藤 知尋(西御料地小) 久	川 聡(緑新小)		
	時間 10:00 10:30 11:	00 12:00 13:	00 14:00 15:00	15:45 16:00
日 程	受付 開講式 講	義・演習   昼食・休憩	研究授業・研究協議・実践交流	まとめ 閉講式

講座名	18 学校経営Ⅱ				
目 的	学校の活性化を図り,確かなり どについて研修を深め,教頭とし			本的事項及び今日的な	教育課題な
期日·会場	期日	会場		対象	期待数
対象	令和5年9月26日(火)	研修センター	_	昇任2年目以降の教頭	該当者
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ		講座内容	
研修内容		スク 「スクールリーダーとしての教頭の在り方」 2 交流 (1):		講話 スクールリーダーとしての教頭の在り 方 交流 (1)教職員の服務と人事管理 (2)教育課程の適切な管理	
	令和6年度 「スクールリーダーとしての教団	頭の在り方」		<b>交流テーマ</b> D服務と人事管理につい 呈の適切な管理について	
講 師	上川教育局教育支援課長 上川管内校長会 旭川市小学校長会 旭川市中学校長会				
日 程	時間 10:00 10:30 11 受付 開講式	12:00   13	研究		45 16:00 閉講式

講座名	19 書写指導(実持	支)			
目 的	国語科書写指導における課題を 導力の向上を図る。	き明確にし,指導内容,	指導方法及	び評価等について研	多を深め,指
期日·会場	期日	会場		対象	期待数
対象	令和5年10月5日(木)	旭川市立東栄小:	学校	一般教職員	10
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ		講座内容	
	令和5年度		1 研究指	受業・研究協議	
研修内容	「書写における基礎的・基本的だし、課題の解決を目指す指導と関係の解決を目指す指導と関係を表現した。		2 講義 「書写指導における基礎・基本と学習評価」 3 実技		
			交流テーマ		
			書写指導の	)課題と学習評価	
講師	西川 竜矢(教育大) 押切	秀勝(東栄小)			
	時間 10:00 10:30 11	:00 12:00 13:	00 14:	00 15:00	15:45 16:00
日 程	受付 開講式 研究	受業・研究協議 昼食・休憩		講義・実技	閉講式

講座名	20 音楽科指導(第	実技)			
目 的	音楽活動を通して、音楽のよさ法について研修を深め、指導力の		思いや意図	をもって表現させる	ための指導方
期日·会場	期日	会場		対象	期待数
対 象	令和 5 年10月13日(金)	美瑛町立美瑛小	学校	一般教職員	10
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ		講座内容	
研修内容	令和5年度 音楽のよさをわかち合い、確かな 令和6年度	よ力を育む音楽教育		本音楽教育研究会全国 道音楽教育研究大会 と	
				交流テーマ	
講師	   米津 理臣(美瑛東小)				
	時間 10:00 10:30 11	:00 12:00 13	00 14:	00 15:00	15:45 16:00
日程	受付 開講式 研究抗	受業・研究協議 昼食・休憩		講義・実技	閉講式

講座名	21 センター研究発	表会		
目 的	上川教育研修センターの研究発表 いての研修を深め、上川管内の教育の		\学びを実現する学習指導	の在り方につ
期日·会場	期日	会場	対象	期待数
対 · 云場   対 <b>象</b>	令和 5 年12月12日(火)	研修センター	一般教職員 各校研究担当者	30
	第17次研修講座 2 か年計画	画のテーマ	講座内容	
	令和5年度	1	研究発表	
	第19次研究2か年計画(2年次)			
研修内容	令和6年度		助言 〇上川教育局義務教育指導 〇旭川市教育委員会教育技	
	第20次研究2か年計画(1年次)			
講師	上川教育研修センター研究員 令和5年度 研究協力校(美瑛東小,北星中)			
	時間 10:00 10:30 11:00	12:00 13:00	14:00 15:00	16:00 16:30
日 程	,	受付	開講式 研究発表·研究授業·研究協	議制講式

講座名	22 文化講座 書に親しもう			
目 的	豊かな表現で書に親しみ、文化的修養を図る。			
#10.会担	期日	湯	対象	期待数
期日·会場 対 象	令和6年1月5日(金) 研修七	ンター	一般教職員	10
	第17次研修講座 2 か年計画のテーマ		講座内容	
	令和5年度	1 講義		
	「豊かな表現で書に親しむ」	2 実技 毛筆 <sup>-</sup>	で心を伝える作品制作	(小品)
研 修 内 容 	令和6年度			
	「豊かな表現で書に親しむ」			
講師	伊藤 文江(知新小)			
	時間 9:00 9:30 10:00 11:00 12:00	13:00 14	:00 15:00 15	:45 16:00
日 程	受付開講式 講義·実技 閉講式			

講座名	23 文化講座 絵	こ親しもう		
目 的	絵画を身近に親しみ、文化的な	修養を図る。		
期日·会場	期日	会場	対象 期待数	
対象	令和6年1月5日(金)	研修センター	一般教職員 10	
	第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ	講座内容	
	令和5年度	1 講弟	State	
	「豊かな表現で絵に親しむ」		2 実技 多様な画材を用いた人物画の制作	
研 修 内 容 	令和6年度			
	「豊かな表現で絵に親しむ」			
講師	西村 徳清(神居中)			
	時間 10:00 10:30 11:	:00 12:00 13:00	14:00 15:00 16:00 16:30	
日 程		受付 開講	式 講義·実技 閉講式	

講座名	24 教育講演会	
目 的	今日的な教育課題に関わる講演会を聴き、資質の向	上を図る。
期日·会場	期日 会場	対象期待数
対象	令和6年1月11日(木) 研修センタ	ター 一般教職員 80
	第17次研修講座 2 か年計画のテーマ	講座内容
研修内容	令和5年度 未定 令和6年度	【講師略歴】 公立・国立小学校教諭、教育委員会指導主事を歴任し、文部科学省・国立教育政策研究所教科調査官を経て、2015年4月より文部科学省初等中等教育局視学官を担当。2017年より現職。 【主な著書】 ・東洋館出版社 「深い学び」 「カリキュラム・マネジメント入門『深い学び』の授業 デザイン。学びをつなぐ7つのミッション。」
	未定	・明治図書出版 「平成29年版 中学校新学習指導要領の展開 総合的な学習編」 「平成29年版 小学校新学習指導要領の展開 総合的な学習編」 「平成29年版 小学校新学習指導要領の展開 生活編」 ・ぎょうせい 「平成29年改訂 中学校教育課程実践講座 総合的な学習の時間」 「平成29年改訂 小学校教育課程実践講座 総合的な学習の時間」
講師	田村  学(國學院大學人間開発学部初等教育学科	教授)
	時間 10:00 10:30 11:00 12:00	13:00 14:00 15:00 16:00 16:30
日 程		受付 開講式 講演 閉講式

講座:	名	25 複式教育(※	令和5年度はま	未開設)		
目	的	複式教育における学習指導上のかした指導方法や評価について研			るとともに、複式教育	の特性を生
#10.4	垣	期日	会場		対象	期待数
期日·会 対	象				一般教職員	10
		第17次研修講座 2 か年	計画のテーマ		講座内容	
研修内	容	令和5年度		<ul><li>1 講義 複式教育の特徴を生かし、児童生徒の 能力を効果的に高める指導と評価の在 り方</li><li>2 研究授業・研究協議</li><li>3 交流</li></ul>		
		「複式教育の特徴を生かし、児童生徒の能力を効果的 に高める指導と評価の在り方」		交流テーマ		
				学習指導_	上の課題や評価につい^	C
講	師					
		時間 10:00 10:30 11	:00 12:00 13:	:00 14:	:00 15:00 15	:45 16:00
日	程	受付 開講式 請	講義・演習 昼食・休憩	研究授業•研	肝究協議・実践交流 まとめ	閉講式

講座名	26 図工・美術科指導(実技)	(※令和5年度は未開設)		
目 的	図工・美術科における指導方法や実技について研修を	深め,指導力の向上を図る。		
##	期日         会場	対象期待数		
期日·会場 対 象		一般教職員 10		
	第17次研修講座 2 か年計画のテーマ	講座内容		
		1 研究授業・研究協議		
研修内容	令和6年度	2 講義 基礎的な能力を伸ばし、豊かな情操を 養う図工・美術科指導の在り方 3 実技		
	交流テーマ			
講師				
	時間 10:00 10:30 11:00 12:00 13	::00 14:00 15:00 15:45 16:00		
日 程	受付 開講式 研究授業・研究協議 昼食・休憩	講義・実技 閉講式		

講座名	27 体育科指導(実技)(※	令和5年度は未開設)	
目 的	体育実技に関する理論及び指導の実際について,	実技を通して研修を深め、指導力の向上を図る。	
期日·会場	期日 会場	場対象期待数	
対象		一般教職員 10	
	第17次研修講座 2 か年計画のテーマ	講座内容	
	令和5年度	1 研究授業・研究協議	
研修内容	令和6年度	2 講義 体育の見方・考え方を働かせ、協働的 な学びを生かした体育科指導と評価の 在り方	
	71110平反	交流テーマ	
	「体育の見方・考え方を働かせ、協働的な学びを生か した体育科指導と評価の在り方」 球技の指導と評価の工夫		
講 師			
	時間 10:00 10:30 11:00 12:00	13:00 14:00 15:00 15:45 16:00	
日 程	受付 開講式 研究授業・研究協議 昼食・	休憩 講義・実技 閉講式	

講座名	28 技術·家庭科指導	(実技)(	(※令和5年度は未	開設)	
目 的	技術・家庭科における指導方法や実技に	ついての研修を	と深め,指導力の向上を図る。		
期日·会場	期日	会場	対象	期待数	
対象			一般教職員	10	
	第17次研修講座 2 か年計画のテ	ーマ	講座内容		
	令和5年度		1 研究授業・研究協議		
研修内容			<ul><li>2 講義 生活に課題をもち、改善する力を育て る技術・家庭科指導と評価の在り方</li><li>3 実技</li></ul>		
			交流テーマ		
	「生活に課題をもち、改善する力を育てる技術・家庭 科指導と評価の在り方」 問題解決的な学習の指導と評価につい		こついて		
講師					
	時間 10:00 10:30 11:00	12:00 13:00	00 14:00 15:00 15	:45 16:00	
日 程	受付 開講式 研究授業・研究協	議 昼食・休憩	講義・実技	閉講式	

### 学校・地域の研修を支援する 出前講座

**1 目 的** 各小中学校および地域の教育力の向上を目指し、教育課題・ニーズに即応し校内 研修および地域の教育研修を支援する。

2 期 日 5月~10月の平日(月~金), 2時間程度(1日,半日日程も可)

3 会 場 当該校(出前講座を依頼した学校)又は依頼した団体の指定する施設等

4 受講対象 小中学校、教育研究団体・サークル、地域単位等

5 講座内容例

講座名	講 座 の 具 体 的 な 内 容
今日的な教育課題	プログラミング教育,思考ツールの活用,学校力向上,幼保小連携, 学習指導要領,保護者・地域との連携,小中連携,キャリア教育 等
ICTの活用	タブレットPCの活用,思考ツール,表計算,画像処理, プレゼンテーション,オンライン授業・会議,Web制作 等
教科等指導(国,英等)	道徳科指導,指導計画,指導過程,評価,言語活動,校内研修に関わる 事項 等
各種実技指導	器械運動(体育),木版画(図エ・美術),リコーダー(音楽), 毛筆(書写)等
特別支援教育	合理的配慮,発達障害の理解,視覚認知の支援,個別の支援計画,効果 的な指導実践の交流,交流および共同学習等
生徒指導	いじめ・不登校への対応、構成的グループエンカウンター, 心理的支援、教育相談、ピア・サポート 等

#### 6 当日までの流れ

- (1) 講座内容と開催日を決めてください。 (第1~第3希望まで記入してください)
- (2) 出前講座申込書 (25ページ) に必要事項を記入し, 当研修センターへFAXで送付してください。 (**講座実施1か月前までに**)
- (3) 当研修センターから当該校・申込団体に出前講座決定 通知書を送付します。
- (4) 当該校担当者は、講座当日までに研修内容について講師と連絡を取り合ってください。
- (5) 当日は、講座の開始15分前には講師と当研修センター (副) 所長が到着し、事前打合せを行います。
- (6) 講座では、当該校担当者が進行(開講式と閉講式等)をしてください。

#### (例) 出前講座申込書

講座名	ICTの活用
希望日時	① 〇月〇日(〇) 14時25分~15時40分 ② 〇月〇日(〇) ③ 〇月〇日(〇)
会 場	0000
研 修の概要	14:10 ~ 講師到着・打合せ 14:25 ~ 開講式 14:30 ~ 講義・質疑応答 15:35 ~ 閉講式
申込団体	所属 0000
中区団体	職・代表者 校長 〇〇〇〇
担当者名	職・氏名 教諭 〇〇〇〇
電話·FAX	0000-00-0000
具体的な 内 容	タブレットPCの活用方法など

講師の選定につきましては、当該校・申込団体と相談させていただき、決定いたします。

#### 授業や校務にICTを活用しよう ICT実技研修講座 A~G

**b** 校務で扱うアプリケーションやデジタルコンテンツ等についての実技演習を通して研修を深め、 校務の効率化とICT機器を効果的に活用した指導ができる教職員の養成を図る。

講師 上川教育マイコン研究会会員 講座担当者 指導員(上川教育研修センター)

日 程 午前日程 8:45 9:00 9:10 11:40 11:50 12:00 午後日程 12:45 13:00 13:10 15:40 15:50 16:00

受付 開講式 実技研修 アンケート入力 閉講式

※ICT実技研修講座は全講座半日日程となっています。

なお、7/24及び7/31は午前、午後それぞれに別の講座が開催されます。

**持参物** 実際に、授業・校務に用いるデータ作成を通した演習を行いますので、必要な資料やデータを持参してください。また、研修で作成したデータの保存用にUSBディスク等を持参してください。

申込要領 各学校の校長(代表者)は、受講希望を取りまとめ、「ICT実技研修講座 受講申込書」(26ページ) に所定の事項を記入して当研修センターへFAXで送付してください。

#### A 表計算入門 (エクセル)

研修内容	○エクセルの基本的な使い方や表計算の概念について ・初歩的な関数(SUM, AVERAGE, RANK, IF, SUMIF等) ・絶対参照,相対参照 ・文字列操作 ・会計 ・グラフの作成等 ・ワードや一太郎と連携した使い方(差込印刷等)
期日	① 6 月 1 2 日 (月) 午後 ② 7 月 2 4 日 (月) 午前 <b>予定数</b> 各 9 名
備考	・ <u>初級者向け</u> です。 ・①と②は,同内容で,校務で使える表(会計簿,成績処理簿等)を作成します。

#### B 校務のための表計算 (エクセル)

研修内容	○校務で活用できるテクニックや関数 ・応用的な関数(VLOOKUP, IF, SUMIF, COUNTIF等) ・入力規則 条件付き書式 ・ユーザー設定表示 ・フォームコントロール ・各種校務で使えるTIPS等
期日	①7月24日(月)午後 ②10月6日(金)午後 予定数 各9名
備考	・ <u>中級者向け</u> で,入門講座より上級者のレベルを対象とします。 ・①と②は同内容で,校務で活用できる(より高度な会計簿等)を作成します。

#### C 校務のための表計算/クラウド活用(エクセル・スプレットシート, Forms)

研内	修容	○校務で活用できるクラウドサービスと表計算の応用 ・Forms等クラウドサービスのアンケート機能と表計算の活用 ・ファイル共有機能を用いた共同編集 他						
期	日	①6月28日(水)午後 ②12月4日(月)午後	予定数	各9名				
備	考	・ <u>中級者向け</u> で、入門講座より上級者のレベルを対象とします。 ・①と②は同内容で、校務で活用できる(アンケート等)を作成します。						

### D 授業のためのプログラミング入門 (Scratch, Micro:bit)

研内	修容	○小学校プログラミング教育の理論研修 ○プログラミングソフト(Scratch)やMicro:bitを用いた簡単なプログラム ○将来の子どもたちを取り巻く情報化社会の理解(eスポーツを通して)
期	日	①7月27日(木)午後 ②11月1日(水)午後 予定数 各9名
備	考	・会場は「ICTパーク」(旭川市3条通8丁目)です。 ・①と②の講座は、同内容です。

### E タブレットPC入門

研修内容	○タブレットPCや基本アプリの使い方 ・基本操作と基本用語について ・カメラ機能など基本アプリの紹介 ・Zoom等を使ったテレビ会議の使い方 ・クラウドサービスの簡単な活用 ・著作権や肖像権、ネットモラル、サイバーセキュリティ など	
期日	① 6月8日 (木) 午後 ② 9月20日 (水) 午後 <b>予定数</b> 各 9名	
備考	・初級者向けです。 ・①と②の講座は、同内容です。	

### **F** 授業でのタブレットPC活用

イ 研 修 内 容	<ul><li>○<u>授業</u>におけるICT機器の効果的・効率的な活用</li><li>・授業で活用できるアプリの紹介及び操作方法</li><li>・ミラーリング ・教材のデジタル化</li><li>・授業での利用を想定したアプリ・クラウドサービスの活用</li><li>・著作権や肖像権、ネットモラル、サイバーセキュリティ など</li></ul>		
期日	①7月31日(月)午前 ②1月5日(金)午後	予定数	各9名
備考	・①と②の講座は、同内容です。		

### G 校務でのタブレットPC活用 (各種クラウドサービス, iPad, windowsタブレット)

	<b>修</b> 容	<ul><li>○校務におけるICT機器の効果的・効率的な活用</li><li>・校務に活用できるアプリの紹介及び操作方法</li><li>・各種クラウドサービスの紹介及び操作方法</li><li>・各種データのデジタル化</li><li>・著作権や肖像権、ネットモラル、サイバーセキュリティ など</li></ul>		·
期日	1	①6月22日(木)午後 ②7月31日(月)午後	予定数	各9名
備≉	考	<ul><li>①と②の講座は、同内容です。</li></ul>		

## 一般研修講座 受講申込書

研修センターにFAXで送付してください。(FAX:0166-24-2512)

( )立( ) 小 中

※小中併置校の場合は、小・中いずれかを明記してください。

必ず記入してください。 ◆講座名は,下段の研修

◆講座名は,下段の研修講座名(略称名)で記入してください。

講座No.	講 座 名	職名	氏 名	備考

No.	講 座 名	No.	講 座 名	No.	講 座 名	No.	講 座 名
1	経営I	7	国語科	13	令和の日本型学校教育	19	書写
2	読書	8	理科	14	学・家・地	20	音楽科
3	特別支援	9	学校事務	15	ICT	21	発表会
4	学級経営	10	算数・数学	16	保健	22	書(文化)
5	幼保小	11	外国語	17	特別活動	23	絵(文化)
6	道徳科	12	社会科	18	経営Ⅱ	24	講演会

#### [記入上の注意事項]

- ・ ICT実技研修講座、出前講座については、別紙申込書を提出してください。
- ・連絡事項がありましたら、備考に記入してください。
- ・用紙をコピーして記載してください。当研修センターWebサイトからもダウンロードできます。

## 出前講座 申込書

研修センターにFAXで送付してください。(FAX:0166-24-2512)

講座 名		( lā	: 今日的な教 <sup>-</sup>	女細 昉 🛭 🖠	14]	<b>上往</b> 上道)
				· ·	(件等11等,	生化相等/
	第1希望	月	日( ) 時 第	·} ~	時	分
			日()		100	
希望日時	第2希望	/1		· ~	時	分
	第3希望	月	日 ( )			
	男 3 作 至		時	<i>→</i> ~	時	分
会場						
	:	~	講師打合	せ		
	:	~	開講式			
	:	~				
研修の概要						
				(例) 14:10		・打合せ
				14:25 14:30	<ul><li>講義・実</li></ul>	
	:	~	閉講式	15:35		・実践交流
申 込 団 体						
・学校	所属					
・教育研究団体 (上教研・旭教研) ・市町村教育委員会	職・代表者氏名					
担当者名	職・氏名					
15 7 1 1	414 EV I					
電 話 番 号 F A X 番 号	電話番号:		FAX番	号:		
具体的な内容						
		(例) IC	Γの活用:タフ	il, w トロ	Cの授業で	の活田注
		(1) 1 (1)	- 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10			
備考						

## I C T 実技研修講座 受講申込書

研修センターにFAXで送付してください。(FAX:0166-24-2512)

)立( ) 対 学校 中

※小中併置校の場合は、小・中いずれかを明記してください。

講座名 A~Gのいずれか	第1希望日	第2希望日	職名	氏 名	備考

※ICT実技研修講座は半日日程となっています。御注意ください。

#### 開設コースと期日

A 表計算入門							
1	6月12日(月)午後						
2	7月24日(月)午前						
В	校務のための表計算						
1	7月24日(月)午後						
2	10月 6日(金) 午後						
C 校和	C 校務のための表計算/クラウド						
1	6月28日(水)午後						
2	12月 4日(月) 午後						

D プログラミング入門					
1	7月27日(木)午後				
2	11月 1日(水)午後				

E タブレットPC入門		
1	6月8日(木)午後	
2	9月20日(水)午後	
F 授業でタブレットPC活用		
1	7月31日(月)午前	
2	1月5日(金)午後	
G 校務でタブレットPC活用		
1	6月22日(木)午後	
2	7月31日(月)午後	
	<u> </u>	

※7月24日及び7月31日は午前、午後にそれぞれ別の講座を開設しています。

#### 〔記入上の注意事項〕

- ・その他連絡事項がありましたら、備考欄に記入してください。
- ・用紙をコピーして記載してください。なお、この申込書は当研修センターWebサイトからもダウンロードできます。
- ICT実技研修については、
   <u>当研修センターからの決定通知書の送付(FAX)をもって申込み完了</u>
   (受講決定)とします。
- ・決定通知書は、申込みいただいた講座の開催日の約1か月前に送付します。

### 受講後の調査協力のお願い

当研修センターでは、研修内容を勤務先等において活用していただくことを願い、一定期間をおいて研修内容の活用状況に関する簡単な調査を実施しています。調査の結果は、講座の成果を推し測るための貴重な資料として活用します。趣旨を御理解の上、御協力くださいますようお願いいたします。

なお,回答に当たっては,当研修センター Web**サイト上で入力**してください。

※一般研修講座「学校経営 I」「学校経営 II」「学校事務実務」及び I C T 実技研修講座,文化講座,出前講座では,調査は実施しません。

上川教育研修センター

TOP 所見接野 お知らせ 出版記について 研究事業 、 研修事業 、 管内研究大会情報 、 その他



上川教育研修センターWe bサイト http://kami-cen.hs.plala.or.jp/

#### ◇◆◇回答の仕方◇◆◇

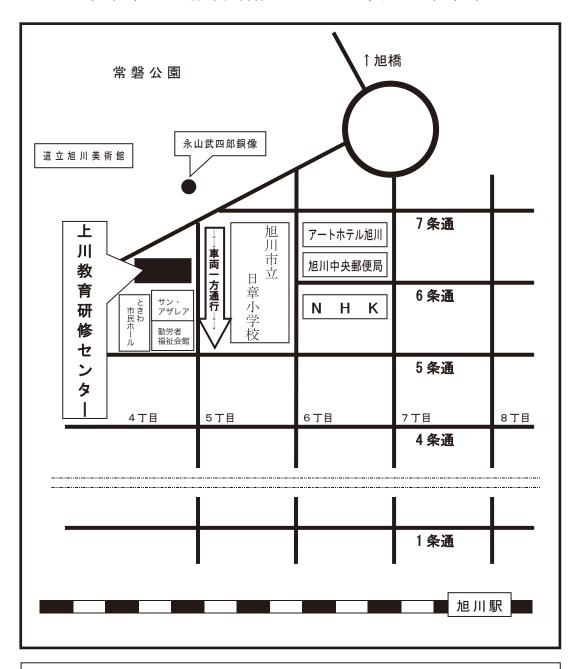
- (1) 受講後  $2 \sim 3$  か月後をめどに、Webサイト上で回答してください。
- (2) Webサイトから「研修事業」バーを選択し、「アンケート」に入ってください。(QRコードを読み取って入ることもできます)
- (3)「学校名」「職名」「氏名」「講座名」の入力は、必須事項です。必ず入力してから、その後の設問に回答してください。
- (4) 設問ごとに、当てはまる項目にチェックを入れてください。
- (5) 最後に、送信ボタンをクリックすると、回答終了となります。
- (6) 複数講座を受講された場合は、適切な時期に、講座ごとに入力作業を行ってください。

上川教育研修セン	クー受講後調査	
当研修センターでは、研修内容を勤務先において活用していただくことを願い、一定期間(2〜 3ヶ月後)をおいてアンケートをお願いしています。 趣旨をご理解の上、ご協力いただきますよう、お願いいたします。		
*必須		
学校名(所属名) *		
回答を入力	_	
職名*		
400イロー 以下から観名を選んでください。		
選択 ▼		
氏名*		
回答を入力		
講座名 * 受調された調座名を選択してください。		
選択	₩:	
下さい。* ※複数回答可		
□ 発信した		
□ 発信していない		
	校外研修会等で,研修内容を活用 工夫改善ができましたか。該当す 。*	
○ A:+分にできた		
O B:できた		
O C:あまりできなかった		
O D:できなかった		
	活用したりした結果, 児童生徒や みられましたか。該当するものに	
○ A:+分にみられた		
O B: #5nt		
O C:あまりみられなかった		
O Dみられなかった		



QRコードを読み取ると、アンケート入力ページに移動します。

#### ◇◆◇上川教育研修センター案内図◇◆◇



交通 徒歩 旭川駅から約1.3 km

バス 旭川電気軌道「6条昭和通」(NHK)下車 14番など 道北バス 「6条昭和通」(NHK)下車 13.16.106番など

駐車 約40台 (無料 ただし施設利用時間内のみの使用です) ※満車の際は、近くの有料駐車場を利用してください。

研修センター前の道路は常磐公園側からの一方通行になっております。

〒070-0036 旭川市6条通4丁目2414番地3

TEL: (0166) 24-2501 FAX: (0166) 24-2512

E-mail: kami-cen@educet. plala. or. jp

### 上川教育研修センターWeb サイト

http://kami-cen.hs.plala.or.jp/



### 研修講座開催要頂

令和5年度版

発 行 日/令和5年4月1日 編集発行/上川教育研修センター

旭川市6条通4丁目2414番地3 TEL:0166(24)2501 · FAX:0166(24)2512

E-mail: kami-cen@educet.plala.or.jp

印 刷 所/植平印刷株式会社